

学校のSDGsについての取組様式



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立舎人第一小学校 校長名 澁谷あゆみ

取組, 1 人権教育・道徳教育の一層の充実



教育活動全体を通して、人権と生命を尊重する教育・道徳教育を推進し、生命を大切に作る心や他者を思いやる心、規範意識等を育む教育を充実するとともに、自主・自律及び協創の精神を育成する。

取組, 2 基礎的・基本的な学力の定着を図る教育活動



- (1) 足立スタンダードに基づいた授業を全学級で実施し、基礎・基本的な学力を身に付けさせる。
- (2) 第3学年以上の算数科では、習熟度別少人数授業を展開し、児童の実態に応じた指導を行う。また、第1・2学年では、MIMを活用して、つまずきの早期発見・対応を目指す。
- (3) 学びの適時性・連続性の観点から、近隣幼稚園、保育園、中学校と連携し、児童が安心して通える学校づくりを目指す。

取組, 3 体力向上に向けた取組の推進



オリンピック・パラリンピック教育「学校2020レガシー」を活かし「スポーツ志向」「障害者理解」等の理解と自らの運動能力向上を図る取組を推進する。また教育活動全体を通して適切な運動を計画的・継続的に実施するとともに、自らの健康について理解を深め、実践する力を養う。

取組, 4 「足立区及び学校いじめ防止基本方針」に基づいた組織的な対応



いじめはどの学校でもどの学級にもどの児童にも起こりうることを強く意識し、いじめを未然に防ぎ、いじめが発生した場合は早期に解決できるよう保護者や地域、関係機関等と連携し、情報を共有しながら組織的に対応する。